



横浜・みなとみらい ブリリア ショートショート シアター

9月1日(水)より“SHOCK SHORT”プログラムを上映!

ショートフィルムでしか味わえない、衝撃走る“SHOCK”体験!?

横浜・みなとみらいのショートフィルム(短編映画)専門映画館、ブリリア ショートショート シアター(運営:株式会社ビジュアルボイス本社:東京都渋谷区、代表取締役 別所哲也)では、9月1日(水)~30日(木)の日程で“SHOCK SHORTプログラム”を上映します。その名の通り、“SHOCK(ショック)”がテーマとなっている本プログラムは、背筋がゾク々とするような刺激な作品から、意外な展開を見せる変り種の作品など、個性豊かな作品を集めたプログラム。ありきたりのヒューマンドラマに飽きてしまった方、ショートフィルムならではの“エッジ”の効いた作品が見たい方にはお奨めのプログラムです。

また同シアター内に併設されたカフェでは、同プログラムの上映を記念して、ヒンヤリ氷と炭酸ガスを充填したキャンディ入りで、口の中でパチパチと弾ける刺激スイーツ、その名も”パチパチショックカキ氷”を販売。観て“SHOCK”! 食べて“SHOCK”! のダブルパンチで、衝撃走る“SHOCK”体験をお楽しみください。

9月1日(水)~30日(木) SHOCK SHORTプログラム 上映作品 & 上映情報



『Steam/サウナ』

(Eldar Rapaport/アメリカ/2009/15:30/ドラマ)

サウナにタオルをまとっただけの男が2人。情熱的な出会いをする2人だったが、出口がないことに気づく。ジャン＝ポール・サルトルの「出口なし」の現代版。不安、省察、恐怖の間をさまよう男たちが見つけた答えは...?ここは天国か地獄か?そもそも2人はどうやってサウナに入り込んだのか。



『Dolor/ある家族の一日』

(Valdimar Jóhannsson/アイスランド/2008/12:42/ドラマ)

ある事故をきっかけに、幸せな家族の生活が一転、悲劇へと変わる。グリム童話に基づいた物語。



『The Call/着信』

(Theo Delaney/イギリス/2002/12:00/ドラマ)

19才の若者が、通りで拾った携帯電話に出て巻き起こる都会の悪夢。電話の向こうの女は、彼を誘惑しようとしている。女は「セックスボタン」を押して、自分の方に若者を引寄せようとしているみたいだ。若者はすぐに、彼女が、どうやら、それ以上のことを企んでいることに気付く。



『Echo/心の叫び』

(Magnus von Horn/ポーランド/2009/15:00/ドラマ)

少年2人が少女を殺害。現場検証や被害者家族との面会を通して、彼らは犯してしまった残忍な罪を振り返り、その罪の重さ、自分たちの心の中と向き合うことになる。

■上映時間

9月1日(水)~9月30日(木) 13:10~/15:50~/18:30~/21:10~

※火曜日休館日 21:10~の回は金・土のみ上映

■劇場

ブリリア ショートショート シアター (HP: <http://www.Brillia-SST.jp/>)

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい5丁目3番1 Filmee 2F

■チケット 大人・学生 ¥1000/小人(3歳~中学生) ¥800

シニア(60歳以上) ¥800/ハンディキャップ(付き添いの方1名まで同額) ¥800

■チケット販売 2010年8月19日(木)午前11時より前売り販売開始

■購入方法 シアター窓口、シアターWEB、携帯電話

※WEB、携帯電話からの購入は、上映の2時間前までとなります。

9月16日(木)～10月15日(金) 通常プログラム”Short Shorts14”



『深い沈黙』

(Gustavo Loza/メキシコ/2003/15:00/ドラマ)

2人の子供が不可思議にもキューバのラ・ハバナから消える。その内の1人は帰ってくるが、何が起ったかを決心して話さない。「Deep Silence」は、1人の少年の目を通して、彼の恐れ、夢、初めての経験の深い意味を持った、キューバの現実の一部を詳しく示している物語である。



『Shooting Star/流れ星』

(Lilí Cabrera & Velerio Veneras/スペイン/2009/10:00/ドラマ)

セバスチャンは誕生日に、恋人と親友からケーキのサプライズを受ける。ろうそくの火を消そうとするが、1本だけどうしても消えない。この1本が彼の運命を決めることに。



『The Last Wheel/最後の車輪』

(Olaf Held/ドイツ/2009/6:00/コメディ)

薄暗く、じめじめした刑務所内で立てられる一つの脱獄計画。入所者たちが身体を張った一世一代の脱獄劇が今始まる！アニメーションと実写が混在するユニークな方法で制作された作品。



『The Day I Grew Up/ボクが大人になった日』

Martti Helde / エストニア / 2008 / 23:17 / ドラマ

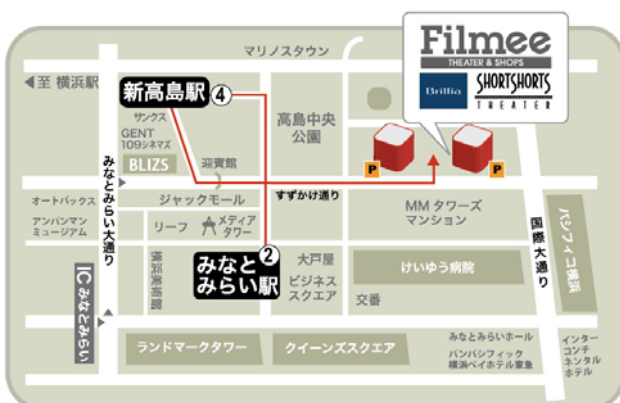
プリーディクの初登校に備え、シングルファーザーの父は準備を進めている。プリーディクは祖父の骨董品店で、物事を魔法のように復元できるという古い本を見つける。死んだ蝶をよみがえらせたプリーディクは、今度は亡き母にお別れを伝えたいと願う。

ブリリア ショートショート シアター

当シアターは日本初の映画祭と連動したショートフィルム専門の映画館として2008年に横浜みなとみらいに誕生。1プログラムは60分で4～6本の短編作品で構成されています。通常のプログラムでは世界中から選りすぐりのショートフィルムを集めており、米国アカデミー賞公認短編映画祭「ショートショートフィルムフェスティバル&アジア」で上映されたコンテンツも上映。国際映像文化事業としても注目を集めるショートフィルムの活性化、世界にも通じる高いレベルの映像作品をみなさまと共有したいという考えのもと、若手クリエイターへの支援も含め、横浜みなとみらいからショートフィルムの魅力を発信しています。



シアターへのアクセス



ブリリア ショートショート シアター

〒220-0012

横浜市西区みなとみらい5丁目3番1 Filmee 2F

TEL: 045-633-2151

みなとみらい線

「新高島駅」徒歩5分

「みなとみらい駅」徒歩6分

アクセス:

<http://www.brillia-sst.jp/shortshorts/access/>

シアター名掲載の際のガイドライン

シアター名表記の場合、下記ガイドラインに沿ってご掲載いただきますようお願いいたします。

●カタカナ表記

ブリリア ショートショートシアター
半角 半角

●英語表記1

Brillia SHORT SHORTS THEATER
半角 半角 半角

●英語表記2

Brillia Short Shorts Theater
半角 半角 半角

日英どちらも使用可能

■ 取材・画像・映像素材提供・各種お問い合わせ先 ■

株式会社ビジュアルボイス

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-12-8 SSUビル4F

【オフィス】TEL : 03-5474-8844 FAX : 03-5474-8202

【シアター】TEL : 045-633-2151 FAX : 045-633-2156

担当 : 菊地・高橋